SPORTS X

DAY1 8/2 Thu.

SPORTS X Conference 2018 Program

SPORTS X Conference 2018

スポーツに関わる すべての人に開かれた 日本発世界に向けた カンファレンス

2018年8月2日木 ▶ 3日金

会　場：慶應義塾大学日吉キャンパス、協生館、藤原洋記念ホールほか
神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1
東急東横線 東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅 徒歩1分

主　催：慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科

共　催：日本経済新聞社

後　援：経済産業省、スポーツ庁

協　賛

ABeam Consulting® ANA DBJ GOLDWIN

時間 ＼ 会場	藤原洋記念ホール（2F）	イベントホール（2F）	多目的教室1（2F）	多目的教室2（2F）
9:30	Door Open			
10:00－10:15	Opening Remarks 前野 隆司（慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科委員長） 「KEIO SDM SPORTS X」 ～なぜ慶應SDM×スポーツか～ 白坂 成功（慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科教授）			
10:30－11:30	D1-F1 日英同時通訳有 「Sponsorship, Ambush Marketing, and Rule 40: Commercial Challenges and Opportunities at the Olympic Games」 「オリンピック関連マーケティングの留意点」 キャメロン・マイラー（ニューヨーク大学大学院 准教授）	D1-C11 「日本サッカー協会の エンゲージメント戦略」 ～140万人の選手・審判・指導者などの サッカーファミリーとどうつながっていくのか～ 竹嶋 大助（日本サッカー協会 情報システム室 室長）	D1-C21 「ANAが考える、スポーツを活用した取り組み」 ～ヒコーキ移動を睡眠の観点から考える～ 松本 英明（ANAホールディングス デジタル・デザイン・ラボ マネージャー） 小野澤 綾花（ANAホールディングス デジタル・デザイン・ラボ イノベーション・リサーチャー） 床 亜矢可（ANA 人材戦略室人事部ANA's Way推進チーム 女子アイスホッケー日本代表） 小林 孝徳（ニューロスペース 代表取締役CEO）	D1-C31 「“マーケット”は共感しているか」 ～SDGs時代に求められる “スポーツの社会的責任”～ 梶川 三枝（Cheer Blossom 代表取締役 / Sport for Smile 代表理事）
11:30－12:30	休　憩			
12:30－13:30	D1-F2 日英同時通訳有 「The Next Generation of Sport Consumers」 「次世代スポーツファンの新潮流」 ブランドン・ブラウン（ニューヨーク大学大学院 准教授）	D1-C12 「スポーツ×育成×データ」 ～データで導く新時代の野球選手育成について～ 森本 崚太（ネクストベース トップアナリスト） 林 卓史（慶應義塾大学 体育会野球部 助監督 / 朝日大学経営学部 講師） 長坂 聡子（管理栄養士、公認スポーツ栄養士） 木下 博之（ナイスガイ・パートナーズ代表取締役）	D1-C22 「ソーシャルメディア時代の スポンサーシップ」 大塚 泰造（スポーツスポンサーシップジャーナル主宰 / フラッグ 取締役）	D1-C32 「スポーツスタジアムのバリアフリー」 ～日米比較を踏まえて～ 雪下 岳彦（スポーツ庁参与 / 順天堂大学医学部非常勤講師）
14:00－15:00	D1-F3 「スポーツの成長産業化」 ～スポーツが変える。未来を創る。～ 鈴木 大地（スポーツ庁 長官）	D1-C13 「ジャイアント・キリングの流儀」 ～チームビルディング視点で サッカー日本代表を考える～ 仲山 進也（仲山考材 代表取締役 / 楽天 楽天大学学長）	D1-C23 「アスリートの資質で考える “グローバル人財の要件”」 横山 匡（アゴス・ジャパン代表取締役）	D1-C33 「スポーツアナリストの育成と可能性を考える」 ～サッカーでの事例を元に～ 加藤 健太（データスタジアム ナレッジ開発チームリーダー 兼 フットボール事業部アナリスト） 久永 啓（データスタジアム 人材開発チームリーダー 兼 フットボール事業部アナリスト） 舘 充範（アマナ アマナデータセンター データ活用推進 責任者） 黒川 隆史（藤枝MYFCテクニカルコーチ）
15:30－16:30	D1-F4 「ラグビーワールドカップがやってくる！」 ～あと414日まで迫ったRWCとは どんな大会なのか～ 本田 祐嗣（ラグビーワールドカップ2019組織委員会 レガシー部 部長）	D1-C14 「I-project 」 ～いわきサッカー協会といわきFCが始めた 地域ぐるみの傷害予防・選手育成システム～ 斎田 良知（順天堂大学医学部助教）	D1-C24 「グローバルに行こう！」 ～アスリートのように世界を舞台に生きるという選択～ 岡部 恭英（TEAMマーケティング（UEFAチャンピオンズリーグ）ヘッド・オブ・アジアセールス）※スイスより遠隔参加 横山 匡（アゴス・ジャパン代表取締役）	D1-C34
17:00－18:00	D1-F5 「睡眠の力」 ～睡眠はいかにコンディションを左右するか～ 西野 精治（スタンフォード大学医学部 精神科教授 / 睡眠生体リズム研究所所長）	D1-C15 「スポーツX企業研修」 ～「最高のチーム」の体感が組織を変える～ 村田 祐造（スマイルワークス 代表取締役 / 東京セブンズラグビースクール校長）	D1-C25 「テコンドー日本代表強化現場における 測定評価の取組」 ～サイエンス・テクノロジーをいかに活用するか～ 楠本 一樹（全日本テコンドー協会 強化委員）	D1-C35 「スポーツにおける安全性とは何か」 ～NCAAの安全管理体制を参考に考える～ 一原 克裕（スポーツセーフティージャパン / 米国認定アスレティックトレーナー） 細川 由梨（立命館大学スポーツ健康科学部講師）
18:30－20:30	「交流会」　於：慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎1F　「ファカルティラウンジ」			

※プログラム、登壇者、教室は予告なく変更になることがあります。　※講演によっては、満席になる場合があります。あらかじめご了承ください。　※主催者の許可の無い撮影、録音、録画は禁止とさせていただきます。

SPORTS X

DAY2 8/3 Fri.

SPORTS X Conference 2018 Program

時間 ＼ 会場	藤原洋記念ホール（2F）	イベントホール（2F）	多目的教室1（2F）	多目的教室2（2F）	CDFルーム（3F）
9:30	Door Open				
10:00－11:00	D2-F1 **「ボストン・レッドソックス&リバプール・フットボールクラブの事業戦略」** **～フェンウェイ・スポーツグループが生む相乗効果～** 吉村 幹生（フェンウェイスポーツグループ / ボストン・レッドソックス / リバプールFC アジア事業戦略担当 兼 広報 / パートナーシップ営業責任者-日本）	D2-C11 **「今スポーツ組織で本当に必要な人材とは」** 米田 恵美（日本プロサッカーリーグ 理事）	D2-C21 **「スポーツイベントにおけるアンブッシュマーケティング」～法律的視点から～** 栗山 陽一郎（TMI総合法律事務所 パートナー弁護士）	D2-C31 **「東京2020の新競技スポーツクライミングにおける強化戦略」** 安井 博志（日本山岳・スポーツクライミング協会 強化委員長／日本代表ヘッドコーチ） 宮田 誠（ユーフォリア代表取締役 Co-founder（共同創設者））	D2-C41 **「青山学院大学スポーツキャリアプログラムの取り組み」** **～アスリートの可能性を高め、未来へ繋ぐ～** 稲積 宏誠（前・青山学院大学 社会情報学部長） 佐藤 敏彦（青山学院大学 学長アドバイザー（スポーツ・健康担当））
11:30－12:30	D2-F2 **「スポーツ産業成長の本質を探る」** **～ポスト2020に向けていまからすべきこと～** 荒木 重雄（スポーツマーケティングラボラトリー 代表取締役）	D2-C12 **「東京2020に向けたラグビー日本代表強化ビジョン」** 岩渕 健輔（日本ラグビーフットボール協会 理事）	D2-C22 **「東京2020に向けたブラインドサッカー強化戦略」** 高田 敏志（ブラインドサッカー日本代表監督 / アレナトーレ代表取締役）	D2-C32 **「デジタル時代の野球番組革命」** 田中 正俊（NHKグローバルメディアサービス 報道番組部　チーフ・プロデューサー） 金澤 慧（データスタジアム アナリスト） 北野 雄司（AbemaTV 格闘・スポーツ シニアプロデューサー） 仲田 良平（文化工房 テレビ制作局 テレビ営業部）	D2-C42 **「『いつでも、どこでも、準備なしに』だれでも使える選手力強化のための姿勢解析技術」** 中川 源洋（ニコン 新事業開発本部 開発グループリーダー 博士（工学））
12:30－13:30	休　憩				
13:30－14:30	D2-F3 **「スポーツを活用した新規ビジネス創出の視点 -SET分析-」** 久保田 圭一（アビームコンサルティング P&T Digitalビジネスユニット Sports & Entertainment セクター長 執行役員 プリンシパル）	D2-C13 **「国際サッカーの現場から見た日本スポーツの可能性」** 杉原 海太（FIFA 国際サッカー連盟 コンサルタント）	D2-C23 **「スポーツ×ブロックチェーン」** **～ トークンエコノミーの未来 ～** 上野 直彦（AGI Sports Management 代表取締役 / スポーツジャーナリスト） 安 昌浩（ALIS 代表取締役） 宮本 翔（KPMG／あずさ監査法人 アシスタントマネジャー） 澤井 裕太（KPMGコンサルティング マネジャー）	D2-C33 **「第2の大谷翔平選手育成プロジェクト」** **～野球医学からの包括的取り組み～** 馬見塚 尚孝（国立病院機構 西別府病院 スポーツ医学センター 野球医学科 副センター長）	D2-C43 **「スポーツ×開発」よりよい社会づくりのためのスポーツの役割と可能性（開発途上国支援の視点から）** 小原 裕子（国際協力機構（JICA）青年海外協力隊事務局（スポーツと開発担当））|
15:00－16:00	D2-F4 **「スポーツビジネスにおけるベンチャー投資の可能性」** 岡田 明（日本アイ・ビー・エム GBS CognitiveAI / IBMSPORTS プロデューサー） 蔭山 広明（アシックス・ベンチャーズ 代表取締役社長 兼 Chief Investment Officer） 木村 洋太（横浜DeNAベイスターズ 執行役員 事業本部 本部長） 桂田 隆行（日本政策投資銀行 地域企画部 参事役）	D2-C14 **「アスリートとしてプラスアルファのキャリア」** 岡田 優介（ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（Bリーグ）京都ハンナリーズ選手）	D2-C24 **「IoT時代のスポーツ価値共創デザイン」** **～トップチームから、大学体育会、学校体育、地域スポーツまで～** 神武 直彦（慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科　教授 スポーツシステムデザイン・マネジメントラボ　代表）	D2-C34 **「柏レイソル×スポーツ医科学×テクノロジー」** 山口 徹（日立柏レイソル チーフドクター）	D2-C44 **「ラグビー日本代表及びサンウルブズにおけるコンディション管理とリカバリー」** 太田 千尋（ラグビー日本代表S&Cコーチ / サンウルブズS&Cコーチ）
16:30－17:30	D2-F5 **「コーチに学ぶ機会を」** **～「教える」ことの意味をあらためて問い直す～** 伊藤 雅充（日本体育大学 教授）	D2-C15 **「日本のスポーツベンチャーの未来」** 尾形 太陽（ookami 代表取締役） 小泉 真也（Link Sports 代表取締役 CEO） 土井 寛之（SPLYZA 代表取締役） 橋口 寛（慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 講師 / ユーフォリア代表取締役）	D2-C25 **「スポーツボランティアの現場から」** **～ビッグスポーツイベントに向けてできること～** 竹澤 正剛（日本スポーツボランティアネットワーク スポーツボランティア・コーディネーター） 森村 ゆき（東京マラソン財団 オフィシャルボランティアクラブ「VOLUNTAINER」アドバイザー PARACUP 代表理事 RunforSmile 代表） 田中 直史（ラストワンマイル 代表取締役社長 / 東北風土マラソン実行委員）	D2-C35 **「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のチケッティング戦略について」** **～めざすビジョンと実現へのチャレンジ～** 鈴木 秀紀（東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 マーケティング局 チケッティング部長）	D2-C45 **「慶應SDM Sports X Leaders Programの取り組み」** **～日本のスポーツ界をシステムとして捉える人材を生みだすために～** 富田 欣和（慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 特任講師）
17:45－18:15	Closing				
18:30－20:30	**「懇親会」　於：慶應義塾大学 日吉キャンパス 協生館1F　HUB慶應日吉店**				

※プログラム、登壇者、教室は予告なく変更になることがあります。　※講演によっては、満席になる場合があります。あらかじめご了承ください。　※主催者の許可の無い撮影、録音、録画は禁止とさせていただきます。